

看護

あきた

Vol.124

Nursing Akita

平成28年度 1号

公益社団法人秋田県看護協会会報

- [目次]
- 1 平成28年度 通常総会報告
 - 2 平成28年度 役員名簿
 - 3 平成28年度 理事・監事紹介



(男鹿市 入道崎)

- 5 「看護の日」事業報告
- 7 シリーズ 施設自慢
- 8 シリーズ 輝いてる人
- 9 春の叙勲・安全情報
- 10 事務局からのお知らせ

平成28年度会員数 6,938名 (H28.6.30現在)

保健師 247名 助産師 309名 看護師 6,191名 准看護師 191名

■開催日時:平成28年6月22日(水) 9:30~16:00

■開催場所:秋田県総合保健センター 2階 大会議室

■正会員総数:6,819名(平成28年6月20日現在)

定足数3,410名(正会員の過半数)

■出席者:9時20分現在 正会員305名 委任状 5,650名

合計 5,955名を持って開催された。

10時30分 正会員数 313名

委任状 5,726名 合計 6,039名



●プログラム

9:00 開場・オリエンテーション

9:30 総会・開会宣言

物故会員への黙とう 3名

会長挨拶 高島 幹子

来賓祝辞 秋田県知事代理 秋田県副知事 堀井 啓一 氏

秋田市市長代理 秋田市保健所次長 秋山 渉 氏

秋田県医師会長 小玉 弘之 氏

来賓紹介

秋田県看護協会会長表彰 受賞者:会員98名

秋田県看護協会永年勤続表彰 1名

受賞者謝辞 代表 大山 京子 氏 (外旭川病院)

10:25 議長団選出

豊口 明子 氏 佐々木 郁子 氏 山中 正子 氏

総会成立宣言

議事録署名人選出 谷村 淳子 氏 三浦 範子 氏

選挙管理委員及び選挙立会人指名

10:35 [報告事項]

1.平成27年度理事会・常務会報告

2.平成27年度日本看護協会理事会等報告

3.平成27年度事業報告

4.平成28年度秋田県看護協会重点事項並びに事業計画

5.平成28年度収支予算

6.秋田県看護センター建設積立金に関する報告



祝辞:秋田県副知事 堀井 啓一 氏

11:00 議決事項

第1号議案 平成27年度決算(案)について

第2号議案 平成28年度改選役員及び推薦委員の選出(案)について

第3号議案 平成29年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出(案)について

第4号議案 定款細則の一部改正(案)について

第5号議案 次期会長候補者の選出について

12:45 議長団解任

新役員紹介 新役員挨拶

旧役員紹介 旧役員挨拶

日本看護協会歌斉唱「光 もとめて」

13:00 閉会

14:00 [特別講演]

テーマ 看護がつなぎ、支える地域包括ケアシステム
～「看護の将来ビジョン」の実現を目指して～

講 師 公益社団法人日本看護協会 会長 坂本 すが 氏

15:55 講演終了



講演:公益社団法人日本看護協会
会長 坂本 すが 氏

平成28年度 役員名簿

(H28.6.24作成)

●印:委員長

理事・監事

役職名	氏名	職種	所属施設名
会長	高島 幹子	看	秋田県看護協会
副会長	菅原 トシエ	助	ひがし稲庭クリニック
副会長	佐藤 道子	保	秋田県総務部人事課
常務理事	福田 幸子	看	秋田県看護協会
会計	石黒 博子	看	在宅(秋田市)
教育	工藤 一子	助	秋田県看護協会
保健師職能	酒井 陽子	保	在宅(大仙市)
助産師職能	篠田 玲子	助	在宅(秋田市)
看護師職能	守屋 陽子	看	在宅(秋田市)
理事	鹿角 川上 直美	看	かつの厚生病院
大館	田中 智恵子	看	大館市立総合病院
北秋田	畠山 淳子	看	北秋田市民病院
能代・山本	佐々木 冷子	看	在宅(山本郡三種町)
秋田臨海	成田 雪美	看	秋田厚生医療センター
由利本荘・にかほ	畠山 光世	看	由利本荘医師会病院
大仙・仙北	畑山 ひふみ	看	大曲中通病院
横手	佐藤 京子	看	平鹿総合病院
湯沢・雄勝	畑山 奈保子	看	町立羽後病院
准看護師	小林 智秋	准	由利組合総合病院
監事	井上 栄	看	在宅(秋田市)
監事	川村 啓子	看	杉山病院
監事	伊藤 安徳	看	在宅(秋田市)

選挙管理委員会

●印:委員長

委員名	職種	所属施設名
●佐々木 早苗	看	秋田緑ヶ丘病院
松橋 和恵	看	能代厚生医療センター
池田 泰子	看	秋田県立脳血管研究センター
佐々木 玲子	看	由利組合総合病院
高橋 明美	看	大曲厚生医療センター

推薦委員会

委員名	職種	所属施設名
加藤 頼子	看	市立田沢湖病院
吉田 真理子	看	北秋田市民病院
野崎 富士子	看	土崎病院
池田 美紀子	看	外旭川病院
石橋 昭子	看	雄勝中央病院

常任・特別委員

●印:委員長

委員会名	委員名	職種	所属施設名
保健師職能委員会	●酒井 陽子	保	在宅(大仙市)
	中村 悦子	保	秋田市役所 長寿福祉課
	佐藤 直子	保	由利地域振興局福祉環境部
	播摩 優子	保	日本赤十字秋田看護大学
	田口 貴久子	保	男鹿市介護サービス・地域包括支援センター
助産師職能委員会	渡辺 智子	保	秋田県庁人事課
	●篠田 玲子	助	在宅(秋田市)
	安田 葵	助	能代厚生医療センター
	味森 順子	助	大館市立総合病院
	鈴木 智都	助	市立横手病院
看護師職能委員会	富樫 昭子	助	秋田赤十字病院
	齋藤 繭子	助	由利組合総合病院
	●守屋 陽子	看	在宅(秋田市)
	山田 ひとみ	看	地域医療機能推進機構秋田病院附属介護老人保健施設
	工藤 文子	看	秋田県立脳血管研究センター
	澤田 瑞木	看	由利本荘医師会病院
	田口 典子	看	大曲厚生医療センター
	豊嶋 純子	看	中通リハビリテーション病院
	上村 勝也	准	今村病院
	辻 宏子	看	リンデンバウムいずみ
	猪股 洋子	看	介護老人保健施設かみの里

委員会名	委員名	職種	所属施設名
看護労働環境改善委員会	●阿部 美賀子	看	平鹿総合病院
	渡辺 千晶	助	市立秋田総合病院
	内藤 由美子	看	能代山本医師会病院
	松橋 かほる	看	湖東厚生病院
	伊藤 栄子	看	中通総合病院
	加藤 節子	看	藤原記念病院
	船木 文子	看	秋田県健康福祉部医務薬事課
教育研修会	●佐々木由美子	助	湖東厚生病院
	小井土 雅子	看	大館市立総合病院
	疋田 由香	看	地域医療機能推進機構秋田病院
	樋渡 佳代子	看	雄勝中央病院
	松淵 さおり	看	秋田大学医学部附属病院
	菅原 まゆみ	看	秋田赤十字病院
	佐藤 弘美	看	市立秋田総合病院
	渡部 静子	看	市立角館総合病院
	小坂 さおり	看	男鹿みなと市民病院
	伊勢 由紀子	看	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター
	坊良 由可	看	由利組合総合病院
	佐々木富美子	看	大曲厚生医療センター
	八巻 美恵子	看	平鹿総合病院
	小野 麻由子	保	日本赤十字秋田看護大学
広報委員会	国安 みゆき	看	秋田厚生医療センター
	●千葉 亜矢子	看	市立角館総合病院
	嘉藤 久仁子	看	平鹿総合病院
	齋藤 麻結美	看	市立秋田総合病院
	成田 恵子	看	中通リハビリテーション病院
	富樫 まゆみ	看	本荘第一病院
	藤島 一也	看	杉山病院
	滝澤 真里子	看	土崎病院
	武田 忍	看	秋田厚生医療センター
	大友 圭子	看	市立大森病院
看護制度委員会	大山 繭子	看	能代厚生医療センター
	森本 和子	看	市立横手病院
	石井 広美	看	杉山病院
	信太 喜代子	看	平鹿総合病院
	藤原 悦子	看	島田病院
看護学会委員会	堀江 愛	看	協和病院
	●長岡 真希子	保	秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻
	渡辺 正樹	保	日本赤十字秋田看護大学
	嵯峨 英美	看	秋田大学医学部附属病院
	柴田 圭子	看	秋田赤十字病院
	菊地 香織	看	市立秋田総合病院
	薄田 悦子	看	秋田市医師会立秋田看護学校
認定看護者運営委員会	鈴木 典子	看	外旭川病院
	佐藤 友子	看	雄勝中央病院
	●豊嶋 直美	看	中通総合病院
	猿田 久仁子	看	在宅(秋田市)
	大塚 悦子	看	秋田大学医学部附属病院
	田口 牧子	看	在宅(能代市)
	成田 尚子	看	秋田県立脳血管研究センター
災害看護委員会	工藤 一子	助	秋田県看護協会
	越後谷 和美	看	秋田厚生医療センター
	高橋 美紀子	看	平鹿総合病院
	木村 公美	看	北秋田市立阿仁診療所
	前田 千科子	看	男鹿みなと市民病院
訪問看護推進委員会	熊谷 浩子	看	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター
	●石川 セツ子	看	在宅(秋田市)
	菅原 久美子	看	北秋田市民病院
	工藤 雅子	看	秋田厚生医療センター
	鎌田 百合子	看	中通訪問看護ステーション
医療・看護安全委員会	菊地 富貴子	看	訪問看護ステーションあきた
	●石川 桂美	看	秋田緑ヶ丘病院
	原田 悦子	看	能代山本医師会病院
	吉川 智子	看	平鹿総合病院
	伊藤 真紀子	看	秋田県立脳血管研究センター
	高橋 美紀子	看	大曲厚生医療センター

平成28年度

理事・監事 紹介

会長

秋田県看護協会

高島 幹子



会長として二期目を務めさせていただきます。来年度から始まる新「会員情報管理制度」へのスムーズな移行を実現することで組織力を高め、会員はもとより、看護職の皆様の期待に応えられる協会活動を続けていきたいと思っています。

副会長

ひがし稲庭クリニック

菅原 トシエ



1期目の反省を踏まえ、協会の基本理念に則り、この役職を全うできるよう尽力いたします。

精神年齢はまだまだ若い部類と思っております。

2期目、チャレンジです。

常務理事

秋田県看護協会

福田 幸子



三期目に入りました。看護協会を代表して、他団体会議へ出席させて頂く機会が増えております。

皆さま方と連携を図りながら推進できるよう役割をはたしていきたいと思っています。

会計理事

在宅(秋田市)

石黒 博子



社会環境の変化の中で、看護職の働く場や役割の拡大が期待されています。

情勢の変化に対応した看護職のニーズを適切にとらえながら、協会活動を皆さんと一緒に取り組んで行きたいと思っています。 宜しくお願い致します。

看護師職能理事

在宅(秋田市)

守屋 陽子



看護師職能理事として、3期目の任を引き受けることになりました。

看護を取り巻く環境が、「治す医療」から「生活を支える医療」へと移行する中、病院、介護施設、在宅をつなぐ看護の連携がとても重要になっています。そこでの課題に少しでも取り組んでいければと考えております。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

由利本荘・にかほ地区理事

由利本荘医師会病院

畠山 光世



協会員の皆様との関わり、他職種との連携、地域の方々との交流を大切に活動していきます。

元気のある!! 地域支部を目指し、支部長としての役割を果たせるよう、猪突猛進してまいりますので皆様のご協力をお願いいたします。

大仙・仙北地区理事

大曲中通病院

畑山 ひふみ



この度大仙・仙北地区の理事を務めさせて頂く事になりました。

責務の大きさに不安を感じております。諸先輩や役員の皆様からのご指導を得ながら自分の役割を果たしていきたいと考えております。どうぞご協力よろしくをお願いいたします。

横手地区理事

平鹿総合病院

佐藤 京子



この度横手地区理事を務めさせて頂くことになりました。

地域に貢献できるよう協会と地区支部会員との連携を密にし、充実した地区支部活動が出来るよう努めてまいります。皆様からのご指導、ご協力をよろしくをお願いいたします。

湯沢・雄勝地区理事

町立羽後病院

畑山 奈保子



この度、湯沢雄勝地区支部長を務めさせて頂く事になりました。地区支部活動を通して地域社会に貢献できるよう努力致します。

初めての任務であり不安な事ばかりですが諸先輩や、役員の皆様のご指導のもと精一杯努めていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。

准看護師理事

由利組合総合病院

小林 智秋



この度理事を務めさせて頂く事になりました。

理事という大役は、初めての事です。諸先輩のご指導を仰ぎながら果たすべき役割を精一杯務めさせていただきます。

よろしくお願い致します。

監事

杉山病院

川村 啓子



一年間監事として看護協会の運営・企画を内部から確認させて頂きながら、新たな視点で関わる事ができ、又学びも多くありました。

今回、更にフレッシュな気持ちで頑張っていきたいと思ひます。

秋田県民と集う

看護の日 フェア



入場
無料

実施
報告

まちの保健室 10:50~14:45

- ・健康相談 (血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定)
 - ・乳がん自己検診 ・口腔衛生相談 ・薬の相談
 - ・栄養相談 ・認知症相談 ・家庭看護相談 ・女性の悩み相談
 - ・お酒との上手な付き合い方相談 ・看護職就職相談
- ※アンケート記入ご協力の方へ協会記念グッズプレゼント!



2016 [会場] 秋田拠点センター
アルヴェ1F (きらめき広場)

5.8 日

「国際助産師の日」記念行事

ちびっこナース写真撮影コーナー

めんこい看護師になってみませんか!

10:50~14:45

マッキーさん「アート風船」プレゼントコーナー

10:50~14:45

「和みアート」展示・体験コーナー 10:50~14:45

ステージイベント

10:00~10:10

開会挨拶: 秋田県看護協会 会長 高島 幹子
挨拶: 秋田県

10:10~10:35

講演:
認知症の対応について
杉山病院 シニア統括マネージャー 川村 啓子氏

10:35~10:50

アトラクション
マッキーさんジャグリングショー

11:30~12:00

特別講演:
転倒予防、ロコモ等参加型イベント
秋田厚生医療センター 理学療法士 嶋田 誠司氏

13:30~14:00

家庭看護実演・相談コーナー

14:00~14:30

アトラクション フラダンスで楽しみましょう!
フラダンスグループ
「フラハラウ オ メレ アロハ」



めんこい
プチナース



秋田の未来を担う
ちびっこナース



はじめての抱っこ



高島会長



コツを教わり明日から実践



乳がん自己チェック



転倒予防は毎日の運動から！



知って安心大好評だった認知症公演



子どもに大人気の
スギッチ・マッキーさん



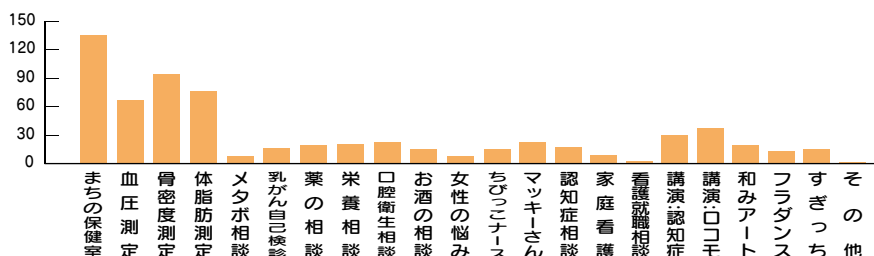
上手に踊りましたね！



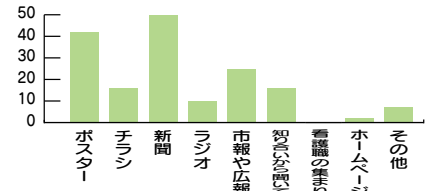
毎年楽しみにしています

看護の日フェアアンケート結果

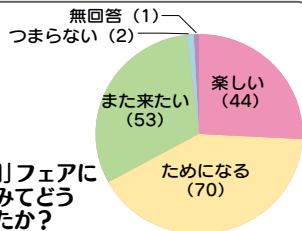
① どのコーナーが良かったと思いますか？



② 「看護の日」フェアは何で知りましたか？



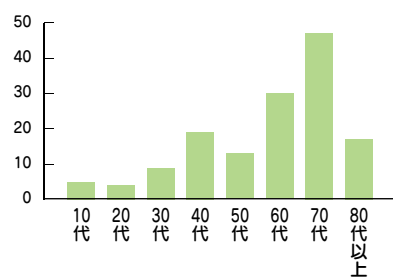
③ 「看護の日」フェアに参加してみよう 感じましたか？



意見・感想・要望

- 1年間の身体のパロメーターとして毎年参加しています。
- 健康について相談できる機会となり貴重だった。来年以降も実施してほしい。
- 真面目な相談も、子どもが楽しめるコーナーも有り良かった。

④ 年代





施設自慢



■ 当院の紹介

秋田大学医学部附属病院 看護部長 白川 秀子

秋田大学医学部附属病院(以下、当院)は、1970年に医学部が秋田大学に設置されたのに続き、当時の秋田県立中央病院が国に移管される形で開設されました。

大学病院の使命は、高度医療の提供や優れた医療人の育成、医学の発展に寄与する研究です。しかし、当院はその開設の歴史を考えると、それに加えて、秋田県の医療を支え県民の健康を守るという地域医療への責務も負っている病院です。2006年度より段階的に行われてきた再開発工事でも2015年3月に完了致しました。診療をしながらの改修工事のため、患者さんやご家族にはご不便をおかけし、ご協力を頂きながらの9年間でしたが、安全で高度な医療の提供と快適な入院生活や外来受診を行える環境が整備されました。

整備された一部を紹介致します。手術室を8室から12室へ増室した他、心血管撮影室(以下、心カテ室)も手術室と同レベルの清潔さが保たれるものに改良しました。手術支援ロボット「ダヴィンチ」による低侵襲手術、臓器移植や骨髄移植などの高度な手術の実施はもちろんのこと、手術室増室により、手術待ちの患者さんの解消になっています。心カテ室の改良は、ペースメーカー植え込み手術などの感染リスクに対応した安全性の向上に寄与しています。集中治療室(以下、ICU)は、12床から16床に増床し、面積を拡大しました。ICUの増床により、侵襲の大きい手術を受けられた患者さんや、緊急搬送されてきた患者さんをやむを得ず病棟で治療せざるを得ない状況が解消され、手厚い治療や看護が受けられる環境が整いました。



2014年3月には、立体駐車場の屋上にヘリポートが整備され、より質の高い救急医療への役割を果たせるようになりました。ヘリポート設置前は、年間10件程度しかドクヘリ搬送の受け入れが来ていませんでしたが、2015年には、55件までに増加しました。

現在は、2017年4月を開設予定として第一種感染症病棟の建設を進めています。

看護部では高度で先進的な医療に対応した看護の提供のため、教育研修体制を整備してチーム医療の推進に役割を果たしています。東北最大級の規模を誇るシミュレーション教育センターが身近で使用できるという環境にも恵まれています。新人看護師の教育研修はもちろん、秋田全県レベルの多職種合同の研修会なども看護部主催で行っています。

今後も、県内唯一の特定機能病院としての使命と秋田県民医療の中核・拠点病院としての機能を果たすために、職員一同が一丸となって努力して参ります。



輝 いてる 人

No.2

平鹿総合病院 保健福祉活動室

工藤
優寛^{かつひと}



保 健福祉活動室に勤務して、早くも4年が経ちました。

当部署の主な活動は、健診活動と健康に関する啓発活動です。健診と人間ドックを合わせて、年間延べ約6万6千人の方に当部署の健診を利用して頂き、地域や事業所の方々を対象に活動しています。

保健師の基本的な業務は、健診（人間ドック）の実施と結果表の作成、受診状況調査、保健指導、精密検査（以下、精検とする）の受診勧奨です。また、地域へ出向いて健診結果の説明や健康相談、歩こう会への参加等の健康に関する啓発活動も行っています。

昨年、初めて人間ドック機能評価を経験し、フォローアップという人間ドック受診後の経過確認や健康状態の把握に関する分野を担当しました。良い評価を頂いた点もありますが、改善すべき点もあり、非常に良い経験になりました。今年は、その経験を活かして、人間ドックフォローアップ（経

過の確認及び健康状態の把握）に関する業務をより充実させていくと共に、引き続き精検受診率の向上を目指すというのが課題となっています。

また、フォローアップに関わる点として、男性の精検受診率は、女性に比べて低い印象を受けます。健診や人間ドックを継続して受けるのは大切なことです。しかし、精密検査をきちんと受けることは、それ以上に重要と言えます。保健師として、同じ男性として、男性受診者の方々にも健診を受けて終わりではなく、その後の精密検査受診を、より意識してもらえよう働きかけていきたいと思っています。

これまで地域の皆さんと関わることで、私たちの活動を自然と情報発信する機会 was ありましたが、同じ医療職の方へ向けて発信する機会は少なかったように思います。今回、このような機会を頂けたことをありがたく思います。今後も地域の方々の健康のため、男性保健師として支援できることを模索しながら、頑張っていきたいと思っています。

看護師等届出制度について、ご協力のお願い

平成27年10月1日から看護師等届出制度がスタートしています。

ナースの皆さん！

離職する看護師・すでに退職し看護の仕事についていない方は秋田県ナースセンターへ届け出ることが努力義務となっています。

開設者・事業主の皆さん！

看護師等届出制度について周知を図っていくことや代行登録への承諾を得た離職者について届出用紙に記載してもらい、施設からの代行登録をおこなうこと。または届出用紙を取りまとめナースセンターへ届け出ること等が努力義務となっています。



とどけるん 検索

詳細は届出専用サイト「とどけるん」又は秋田県ナースセンター窓口へ！

安全情報
No.11

医療・看護安全委員会

採血時の検体容器間違い

患者Aの採血管2本と患者Bの採血管3本を準備し、一つのトレイに入れた。患者Aの受持ち看護師は採血を行なう際、トレイ内の採血管5本中2本の氏名が患者Aであることを確認し、残り3本の氏名を確認しなかった。採血を実施し、採血管5本全てに患者Aの血液を分注し検査部に提出した。患者Bの主治医は、患者Bの採血管が無かった為準備し、採血後に検査部に提出した。その際、すでに患者Bの検体が提出されていると指摘された。

採血の直前に患者と検体容器のラベルの照合を行わなかった事例です。



防止策 検体容器を患者ごとに分けましょう。

出典元：日本医療機能評価機構 医療安全情報NO.109

委員会からのお知らせ

平成28年10月22日(土) 9:30～
リスクマネージャー交流会を行ないます。
今年度は下記5施設から各施設で取り組んでいる安全に関する実践報告会を予定しております。
多数の参加を、お待ちしております。

実践報告施設

- ・地域医療機能推進機構 秋田病院
- ・協和病院
- ・大曲厚生医療センター
- ・白根病院
- ・介護老人保健施設なぎさ

事務局からの連絡・報告

受賞おめでとうございます。

2016年 春の叙勲 受章

瑞宝単光章

元 秋田大学附属病院 看護師長

阿部 トミ子 氏

平成28年度 日本看護協会長表彰

小西 亨子 氏

看護職員再修業促進事業(充実型研修)

看護師免許を有しブランクのある方で再就業を希望される方を応援します。

講義研修：平成 28 年 7 月 26 日・27 日（総合保健センター 2 階第一研修室）

実務研修：8 月 1 日～9 月 30 日までの概ね 10 日間

実務研修は研修協力病院との日程調整となります。

* 受講料は無料です。再就業をお考えの看護職の方にご紹介ください。

* 受入施設で講義研修・実務研修をおこなう 5 日間程度の短期一体型研修については日程を調整中ですので秋田県ナースセンターまで直接ご相談ください。

(連絡先：018-832-8810)

看護職員の就労環境改善事業(WLB推進のための研修会)のお知らせ

日 時：平成 28 年 8 月 23 日（火）9：30～15：50

場 所：秋田県看護センター 5 階 第一研修室

- 内 容：1. 講 演：「男女ともに生き生き働き続けられる職場をめざして」 仮題
講 師：前田貴彦氏（三重県立看護大学准教授 全国男性看護師会代表）
2. ワークショップ事業参加施設からの報告
3. パネルディスカッション
「男女ともに働き続けられる職場づくりをめざして」
4 名の方から発言をうけ、全体での意見交換をおこないます。

保健師職能交流会

- 目 標
 - 1) 保健師に求められている地区担当制の意義について考えることができる。
 - 2) 今、要請されている保健活動の本質について考えることができる。
 - 3) 参加者同士が意見交換することにより 1)、2) についての考えが深まる。
- 内 容
テ ー マ：保健師の活動体制を考える ―健康格差縮小につながる地区担当制―
実施内容：講演テーマ「健康格差縮小につながる地区担当制とは」
講 師：日本看護協会 常任理事 中板育美氏
話題提供：「私が取り組んだ保健活動～地区担当制の魅力～」
グループワーク「地区担当制とは？」
日 時：平成 28 年 8 月 4 日（木）10：30～16：00
場 所：秋田拠点センター アルヴェ 4 階 洋室 C
- 受講要件・人数・受講料：保健師（会員・非会員）、50 名、（無料）
- 申し込み：申込書 **様式 7** に必要事項を記入し、FAX、郵送、メールのいずれかで
お申込ください。

事務局からの連絡・報告

第43回秋田県看護学会 ～支え つなぐ 看護の未来～

特別 講演

テーマ：

これからの退院支援とジェネラリストの役割（仮）

講師：宇都宮 宏子 氏

在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス

日時 平成28年10月18日（火） 9:00～16:00

会場 にぎわい交流館 AU（3F 多目的ホール）

定員 300名

参加資格 秋田県看護協会 会員、非会員、看護学生

参加費 会員：3,240円 非会員：5,400円 看護学生：1,080円

申込方法 申込書 **様式1** に必要事項を記入し、8月8日（月）まで送付してください

*皆様の多数の参加をお待ちしております

退院調整看護師養成研修会

日時：平成28年11月30日（水） 10:00～16:00

場所：秋田県保健センター 2階大会議室

講師：秋山 正子氏（株）ケアーズ 白十字訪問看護ステーション、
暮らしの保健室 代表

米澤 純子氏 東京家政大学看護学部 看護学科 准教授

コーディネーター：中村 順子氏

秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻

地域生活支援看護学講座 地域看護学分野 教授

参加費：無料

申し込み：申込書 **様式1** に必要事項を記入し、9月12日（月）までFAXまたは郵送で送付

* 詳細については看護協会ホームページをご覧ください

第7回 秋田ELNEC-Jコアカリキュラム看護師育成プログラム 参加者募集

目的：患者・家族に必要なエンド・オブ・ライフ・ケアを包括的に学習し、ケアの質向上を図る

日時：平成28年10月22・23日（土・日） 9:00～17:45（予定）

場所：秋田大学大学院医学系研究棟講義室

応募方法：秋田県緩和ケア研究会ホームページをご参照ください

<http://akita-kanwacare.com/>

お問い合わせ先：itotomo@hs.akita-u.ac.jp または

018-884-6519（秋田大学 臨床看護学講座 伊藤）へご連絡願います

応募期間：8月22日（月）～8月30日（火）

後援：公益社団法人秋田県看護協会、秋田県緩和ケア研究会 ほか

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。

編集 後記

夏の日差しも日毎に強さを増しています。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度も皆様に興味を持って呼んで頂ける「看護あきた」をお届けしたいと思っておりますので、ご意見・ご感想をお待ちしております。

（記：富樫まゆみ）

看護あきた Vol.124 平成28年度 1号

Nursing Akita



発行日／平成28年7月7日

発行責任者／公益社団法人 秋田県看護協会 会長

発行所／公益社団法人 秋田県看護協会 秋田市千秋久保田町6-6 Tel 018-834-0172

印刷所／秋田中央印刷(株) 秋田市新屋豊町6-43 Tel 018-823-7577